

F.P.JOURNE Invenit et Fecit

「オートマティック」 クラシック・コレクションを象徴するモデル



2021年にブランド初の自動巻きキャリバー発表から20周年を記念し、F.P.ジュルヌは、ロジウム加工が施された真鍮製のムーブメントとサテン仕上げのイエローゴールド製文字盤を備えた限定モデルの「オートマティック」を発表しました。そして、2022年「オートマティック」は、直径40mmまたは42mmのプラチナ製または18K6Nゴールド製ケースに、高性能なパフォーマンスを備える自動巻きオクタキャリバー1300.3を搭載し、エレガントなフォルムと融合させ現行コレクションに追加されます。

最適な視認性を提供する4.7x2.6mmの窓で瞬時にジャンプする大型日付表示が、ホワイトゴールドまたは18Kローズゴールド製（5N）の文字盤上に設けられています。右側には、ギョーシェ装飾が施されたスターリングシルバーのオフセットされたサブダイヤルにより、時・分・秒が表示されます。縄目模様が刻まれたリュースは、ケースとの完璧な調和を保つため大きくなっており、容易に「オートマティック」の調節を行うことができます。

美しいフォルムのブルースティールの針や文字盤にネジ留めされたポリッシュ仕上げのスティールの枠は、F.P.ジュルヌの独特な時計を創るための特徴的な要素です。

F.P.ジュルヌのタイムピースのシンプル美しさは、最高峰のメカニックにおける革新的なイノベーションを体現しています。18K4Nゴールド製自動巻きキャリバー1300.3は、約120時間にわたり高い計時精度を保持し、比類ない160時間のパワーリザーブを備えます。オフセットした22K5Nゴールド製ローターは、ボールベアリング・システムを組み込んだ片方向巻上げ式です。このように、いかなる手首の動きも活用して、最適な巻上げ効率が確保されます。大きなサファイアクリスタルのケースバックを通して、オープンワークが施されたブリッジにより見ることで輪列などの仕上げの繊細さ鑑賞することができます。

オートマティックの技術仕様

ムーブメント	F.P.ジュルヌ自動巻きキャリバー 1300.3、18K4N ゴールド製 ギョーシェ装飾が施されオフセットした 22K5N ゴールド製ローター 片方向巻き上げの自動巻き
ムーブメントのサイズ	ムーブメント直径: 34.60 mm ケーシング直径: 30.40 mm ムーブメント全高: 5.90 mm 巻き芯までの高さ: 3.10 mm 巻き芯のネジ部分の直径: 51.20 mm
バランスホイール	4つの調整用イナーシャウエイトが付いたバランスホイール アナクロン・フラットヘアスプリング 可動式ヒゲ持ち受け 緩急針なし ヘアスプリングはコレットヘニヴァトロニックのレーザーによって固定 ヘアスプリングはヒゲ持ちヘピンによって固定 スリップ式主ぜんまい 振動数: 21,600 振動/時 3Hz 慣性: 10.10 mg・cm ² 拘束角: 52° 振り角: 12 時間後水平姿勢 約 280° 90 時間後水平姿勢 約 220°
主な特徴	片方向巻き上げの自動巻き 瞬時にジャンプの日付表示 3つのポジションを持つリューズ ポジション2の反時計回りで日付調整 ポジション3で時刻調整
脱進機	インラインレバー脱進機、15 歯のガンギ車
表示	オフセットの時、分、スモールセコンド 11 時 30 分の位置に2つの窓で? 大型日付表示 8 時 30 分の位置にパワーリザーブインジケーター
持続時間	160 時間/± 12 (表示及び時計の精度を保証するのは最大 120 時間) ワインダー速度: 24 時間で反時計回りに 274 回転
装飾	円状コート・ド・ジュネーブ仕上げを施したブリッジ 一部にペルラージュ仕上げを施したベースプレート ネジの頭は研磨、溝は面取り仕上げ 丸みがあったピンの先端は研磨仕上げ スチール製部品は面取り及び研磨仕上げ
ケース	プラチナ 950 製または 18K6N/ローズゴールド製 (6N) 直径: 40 mm または 42 mm 厚み: 10.70 mm
文字盤	18K ホワイトゴールドまたは 18K ローズゴールド (5N) とインダイヤルはギョーシェ装飾が施されスターリングシルバー製 時刻表示文字盤はスチール製の枠で固定
部品点数	ムーブメント (文字盤含まず): 260 ケースにストラップを取り付けた状態: 301 石数: 37